

# 第22回「議員と語りかい」報告書

人権を守る会かごしま (No.1)

開催日	平成29年 1月31日(火) 15時00分 ~ 17時00分		
開催場所	議会棟3階 第1委員会室		
団体名	特定非営利活動法人 「人権を守る会かごしま」	参加人員	8人 (男 6人:女 2人)
出席議員	下深迫 孝二、徳田 修和、中村 満雄、宮本 明彦、松元 深、前川原 正人 時任 英寛		
役割分担	班 長 ( 下深迫 孝二 ) 副班長 ( 徳田 修和 ) 記録係 ( 前川原 正人 )		
テーマ及び具体的な内容	「人権条例」の制定を求めて ・今もある部落差別の実態を確認しあう ・差別をなくするための「人権条例」の具体案		
感想	・現在でも「差別」があり、また、言葉では言い表せない事例があることに驚いた。 ・特に「結婚差別や就職差別」など、潜在的な「差別」があることは「人権問題」は、大きなものがあると感じた。		
反省点			
次回に向けての改善点			

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

☆加来宗暁さんあいさつ

前回は「語ろかい」でも同じテーマで意見交換会を開催していただいた。市長とも話をし、確たる回答はなかった。今後も継続していきたいと考えている。人権差別の根幹にあるのは、「部落差別」があり、国も法律を制定した。県も「人権宣言」をお願いした経緯があるが、県内では3自治体が条例制定した。霧島市も「条例制定」をお願いしたい。

◆人権条例は、隼人町には存在したが、自治体合併によって無くなった。道義高揚に代わって人権宣言が消えている。市民の皆さんへ「人権はどうあるべきか」ということを知ってほしい。大きく言えば「結婚差別」があり、悲しくきつい問題である。不動産の価格もその地域との価格が違い、住居を構えても同じ地域の公民館に入ってくれない。精神的な苦痛や言葉では言い表せない「差別」が存在している。「人権条例」を設置して、規制を図るような取り組みをお願いしたい。

◆部落差別で、「学校登校の際に石を投げられた。母子家庭で貧しく、学校に行っていないために字が書けない。部落出身だからとの理由で学校受験は不合格、あそこの子と遊ぶな」など過去の問題ではあるが、現在も存在している。子どもたちの学力の習熟度もいまだに、上がらない状況で親が仕事により子どもにも影響が出ている事例がある。

◆同和対策法が無くなった現在でも、集落の実態は厳しいものがある。例として就業実態、高校大学進学率など、科学的な検証が必要ではないか。差別をする側の条例制定が必要と考える。「霧島市部落差別をはじめとするあらゆる差別撤廃に関する条例（素案）」を説明。各地域での「部落差別」の箇所を紹介した本も出版されそうになった（伊佐市）が、差し止め訴訟まで発展し、インターネットで出されるようなこともあった。

◇前回は「人権宣言」であったが、条例の制定ということなのか。ヘイトスピーチでは、公衆の面で言われることの規制はあるが、どうなのか。

◆現在は、インターネットで広まる恐れがあることで、昔とは違った環境がある。また、理性が働いているときには、「差別発言」はないが、利害関係が発生したときに「差別」が出てくる。差別は、世帯を超えて子どもたちまで蔓延し、根強い実態があり、小中学生にも波及している。

◇同和問題や部落差別があるが、市が制定した「人権教育・啓発基本計画」についての評価はどうか。

意見交換での主な意見等

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

意見交換での主な意見等

- ◆評価は、できていないが「条例制定」でお願いしたい。
- ◇部落差別については、法務局の管轄であるが、「差別があった場合」どこに持って行っているのか。
- ◆隼人町の当時は、「同和対策室」設置されていた。現在は、市民課が対応することになっているが、話で終わってしまう 状況である。
- ◆「部落差別」は、精一杯生きていても結婚や就職などの問題があると個人の努力では解消できない。「いじめ」は、一過性であるが、潜在的な問題が横たわっている。
- ◆女性差別、人権差別などありとあらゆる差別があるが、インターネットは相手を探そうにも見つけることができない。鹿児島県にも相談に行ったが、「削除」しかなく残念な思いをしている。
- ◇「部落差別の解消の推進に関する法律」が制定されたが、上位法を超えて条例制定はできない。
- ◆議会の側から、「条例制定」に働きかけをお願いしたい。
- ◇1市2町が「条例制定」しているが、「差別」に対して無くなったのか。
- ◆例としては、差別は少なくなっている。しかし、「差別」は、無くなったわけではない。
- ◇個人情報保護法から見れば、どうなのか。
- ◆個人情報保護はあるが、その個人情報を「商売」にしている業者もあり、過去には逮捕されたこともある。
- ◇人権啓発センターは、使いづらいのではないか。
- ◆リニューアルされて、大変良くなってきた。
- ◆人権条例は、最大の人権啓発効果を持つのではないかと思う。
- ◇人権擁護委員への相談をもっていった場合、どう対応されているのか。
- ◆部落差別は、根深いものがあり解決には至らない。